

シルバーおたる

生きがい

60代からはじまる人生のカードヤキ

会報 No.95号
令和2年1月



初春



令和元年12月「冬囲い」ロータリーの杜

目次

- 新年のごあいさつ 理事長 長川 修三 P2
- 会員募集中 P3
 - 会員の登録状況と事業の実績 P3
 - シルバーフェスタへのご協力ありがとうございました P3
 - 会員の声 橋本 景子 会員 P3
- 子年生まれの皆さんから一言 P4・P5
 - インタビュー わたし年女です 加藤 静枝 会員 P5

- しるばーひろば P6・P7
- 事務局だより P8
 - ・配分金等見積基準の見直しについて
 - ・確定申告について
 - ・特殊詐欺の「わな」にかからないために！
- お悔み P8
- 配分金支払日 P8
- 編集後記 P8

この会報は、地域班の班長さんの協力により、会員の皆さんに配布されています



新年のごあいさつ

公益社団法人
小樽市シルバー人材センター
理事長 長川 修三

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様、ご家族の皆様にはお健やかに新年を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。

また、旧年中は、当センターの事業運営に対し、格別なご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、一昨年に続き台風等の自然災害が多い年であり、被害に遭われた皆様には心からお見舞い申し上げます。

一方では「令和」という時代の幕開けとともに、天皇陛下の即位、スポーツ分野での日本選手の活躍など新たな希望を感じられる年でもあったと思います。

また、全国的な高齢者の雇用環境を見ますと、少子高齢化が急速に進展する中、人手不足が課題となっており、シルバー人材センターへの期待は、「生きがい就労提供の場」、「地域の担い手、働き手」としてより高まる傾向にあると考えております。

当センターの取り組みでは、今年度、引き

続き重要課題として位置づけした会員拡大については、会員加入推進員の配置や会員募集チラシの新聞折り込み等を行った結果、12月末の会員数は403名となり、前年同期より12名、3%増加しました。

多様化、高度化するお客様からの様々なご依頼にお応えするために、今後ともさらなる会員の加入促進、就業機会の拡大等に取り組んでまいります。

本年もセンターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」に基づき、会員・役職員一体となってシルバー人材センター事業を進めてまいる所存でありますので、会員の皆様には、なお一層お客様にご満足いただける「親切・丁寧・誠実な就業」に努めていただくようお願いいたします。

最後に、本年が皆様にとりまして、明るく活力と希望に満ちた幸多い年となりますことを心から祈念申し上げます、新年のご挨拶いたします。



謹んで新年のご挨拶を申し上げます

理事長	長川修三
副理事長	百合野健治
副理事長	佐々木則子
常務理事 (事務局長)	石坂康雄
理事	木田正男
理事	木村稔
理事	齊藤充弘
理事	佐々木力也
理事	能代紘司
理事	東篤
理事	本間綾子
理事	松井恵子
理事	矢嶋陽子
監事	安部正昭
監事	山岸康治
事務局	職員一同

～会員募集中～

皆さんの身近に、最近退職された方、退職予定の方はいませんか？

ぜひシルバー人材センターへの入会を勧めてください！ 女性の方も大歓迎です。

入会説明会は、毎月第3水曜日の午前9時30分～開催しています。今後の開催日は次のとおりです。

⇒ 2/19(水)、3/18(水)

詳細は事務局(☎33-9850)までお問い合わせください。

会員の登録状況と事業の実績 (各年度とも12月末現在の数字)

	令和元年度	平成30年度	増減
会員数(男性)	294人	283人	11人
〃(女性)	109人	108人	1人
計	403人	391人	12人
うち新規会員数	43人	64人	△21人
受注件数	3,954件	3,979件	△25件
受注金額	131,891千円	124,232千円	7,659千円
就業率	81.6%	85.7%	△4.1ポイント

シルバーフェスタへのご協力 ありがとうございました

昨年9月21日に実施したシルバーフェスタには、約170名の皆さんにご来場いただき盛況に終えることができました。

フリーマーケットでの収益は31,140円となり、そのうち3,500円を9月26日に、日本赤十字社小樽市地区を通じて、「赤十字事業資金」に寄付いたしました。また、残額の27,640円は、1月17日に開催した会員交流会の経費に充てさせていただきましたので、ご報告いたします。

会員及び関係の皆様の善意に対しまして心より感謝申し上げます。ご協力ありがとうございました。



絵・矢嶋陽子会員

会員の声

シルバー人材センター 私の仕事

第38B班 はし もと けい こ 橋本景子 会員

平成29年4月に健康と老化防止の為と思い、夫婦で入会し2年6ヶ月になりました。夫は3日に1回の夜間管理業務に就き、私も週1回朝8時から夕方5時までの保育園の清掃をしております。園児の近くで作業をするので、とても神経を使います。でも園児たちの元気な顔を見ていると幸福な気持ちになります。



また、週3日は1人暮らしで高齢なお客様の夕食の準備と後片付けをしています。作るおかずを何でも美味しい美味しいと食べてくださるので、作り甲斐があります。毎回行くのを楽しみに待っていてくださるので、私も健康に気を付けて、休まない様心掛けております。

シルバー人材センターのおかげで、私は毎日が充実した日々を過ごしております。これからもよろしくお願いします。

子年生まれの皆さんから一言

今年は子年です。子年の会員は、昭和11年生まれの男性3名、昭和23年生まれの男性16名、女性11名で、合わせて30名の皆さんが、今年の年男・年女です。このうち14名の皆さんからアンケートへの回答をいただきました。質問の内容は次の3問です。

① 趣味や特技は？ ② 元気の秘訣は？ ③ 新年の抱負は？

元山 やよいさん (4班)

- ①カラオケが大好きです。
- ②仕事があること。お友達と会うことだと思います。
- ③無理をせずマイペースで長く頑張ります。

村瀬 隆司さん (21班)

- ①ガーデニング、音楽・映画鑑賞、麻雀
- ②好き嫌いなくよく食べる事
- ③いつも挫折するダイエットチャレンジを諦めずに継続したい。

長尾 哲雄さん (4班)

- ①野菜作り
- ②よく食べ、よく動き、よく寝ること
- ③一年間健康で働くこと

小嶋 マリ子さん (34班)

- ①カラオケ
- ②ストレッチ
- ③元気を出すこと



白山 昭さん (12班)

- ①読書、テレビでのスポーツ番組の視聴
- ②ひまをみての運動
- ③健康に留意すること

林 哲男 (21班)

- ①(1)趣味は家庭菜園。少しの畑ですが、家裏と通い作りで楽しんでいます。(2)特技は屋内クロス施工（機械も持っています!!）。
- ②子年生まれでネズミの様に常にチョロチョロと動き廻っていることが元気の秘訣かもしれません!?
- ③パソコン・スマホ持っているが上手に出来ない!今年幅広く使える様に頑張る年にしたい!!

小林 保子さん (30班)

- ①折り紙、数独(数字パズル)
- ②特にありません。
- ③一年間元気に過ごせますように。



中川 進さん (8班)

- ①家庭菜園、山菜取り、トレッキング、パークゴルフ、釣り（フライフィッシング他）、D.I.Y、建築模型、野鳥観察、旅行（車・温泉）
- ②毎日体を動かす。（良く働く）面倒くさがらない。新しい仕事にチャレンジする。妻に感謝すること
- ③妻と今年旅行に行く。大きな魚を釣る（ニジマス・シャケ）

須貝 俊夫さん (40班)

- ①ベーコン・スモークサーモン・ジャーキーなど燻製作り・4年掛けてNPO法人の仲間と白老に作成したログハウス、また、剪定した枝で小物作り
- ②暴飲暴食をせずに多少のお酒とサプリとシルバーの仕事で体を動かすこと
- ③自分が社会に何が出来るか3年目の会員として出来る事をシルバー会員の先輩の指導を受けながら頑張る安全に仕事をして行く事を抱負としています。

松浦 雪枝さん（3班）

- ①温泉を回り、美しい風景を見ることです。
- ②たくさん、よく噛んで物を食べること
- ③今年で6回目の干支を迎えることができました。数年前まではまだ他人ごとと思っていました。7回目の干支に向かって頑張ります。



瀬尾 保男さん（39班）

- ①山菜取りや、パークゴルフで体を動かすことが好きです。
- ②特に秘訣とは考えないが体を動かすことかな？ ピンコロ・・・が、夢です。
- ③後3～4年は元気に現在の仕事を続けられること。パークゴルフで常時100を切ることを夢としている。



佐々木 力也さん（21班）

- ①カメラ、ビデオ、パソコンと周辺機器の収集、徒歩旅行50～150キロメートル走破
- ②楽しみの年10日程の国内外の旅を継続
50余年続けた日記の継続
我が人生、一生酒と苦楽を共に、一日も休まず、病気知らずの長寿、健康の秘訣と思っています。
- ③老残の身をいたわり一日一日を「がんばれよ」といい聞かせ、怪我の皆無を祈り、元気に頑張りたい。

橋本 景子さん（38B班）

- ①旅行・ドライブ
- ②よく食べ、良く眠ること
- ③健康に注意し、シルバーの仕事を休まず務めること

小林 伸男さん（3班）

- ①釣り、山菜取り、ドライブ、キャンプ等
- ②趣味があることです。
- ③健康に気を付けて自分の趣味の時間を出来るだけ多くとる。



絵・武田久夫会員



**子年の皆さん
ご協力ありがとうございました！**

インタビュー わたし 年女です



第27班 加藤 静枝 会員

Q：シルバー会員になってどのくらいですか？

A：平成30年4月に入会し、春で丸2年になります。

Q：現在どんなお仕事をしていますか？

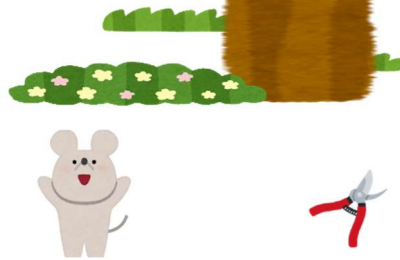
A：派遣業務では、小中学校の給食用の米飯を容器に詰める作業を朝7時から3時間、週3回行っています。このほか、請負業務では、同じく会員である夫と一緒に除草や剪定作業、公園の清掃などの仕事もしています。

Q：いつも元気でお仕事をされていますが、その元気の秘訣は？

A：もともと体を動かすのが好きでしたが、シルバーに入って屋外の仕事をするようになって、食べる量が増え、特に肉を食べる機会が増えました。やはり年を重ねても元気で働くには、「食」が大事ということをあらためて感じています。食べて、そして楽しく仕事をするのが一番です。仕事の機会や仲間にも恵まれ、皆さんに助けられていることに感謝しています。



しるばーひろば



7月8日(月)
刈払機訓練講習会
～旧国鉄手宮線跡地



8月22日(木) 剪定・冬囲い屋内・屋外
講習会 ～ 小樽公園弓道場隣接地



9月5日(木)
剪定講習会～小樽育成院



会員募集中！

10月8日(火) 除草手刈講習会
～センター及び周辺



7月23日(火) 安全パトロール
～長橋なえぼ公園



7月27日(土) 第53回おたる
潮まつり ～ 潮ねりこみ





9月10日(火)～13日(金)
毛筆筆耕講習会～センター研修室



10月15日(火) 街頭啓発～市内3カ所 (小樽駅前、入船、朝里)

9月30日(月) 料理講習会
～勤労女性センター



10月19日(土)～20日(日) シルバーパネル展
～小樽駅前第2ビル 公共プラザ

9月20日(金) 健康講話会
～センター研修室



9月21日(土)
シルバーフェスタ&作品展
～センターエントランス、研修室

1月17日(金)
会員交流会
～ニュー三幸本店



事務局だより

配分金等見積基準の見直しについて

配分金等の見直しについては、10月24日開催の配分金等検討委員会（齊藤充弘委員長）において協議を行い、平成31年度に値上げが続いたことなどを考慮し、最低賃金を下回る単価のみを見直すとともに、道内の他センターと比較検討することとしました。

この結果は、11月21日に開催された第4回理事会において決定され、令和2年4月から適用することになりました。詳しくは別途配布する「令和2年度配分金等見積基準について」をご覧ください。

確定申告について

シルバー人材センターの仕事で得た「配分金」は、所得税法上では「雑所得」として扱われ、配分金の収入から65万円の特例控除が認められています。確定申告する方には、平成31年（令和元年）分の「配分金支払証明書」を発行しますので、必要な方は事務局にお申し出ください。

なお、確定申告される会員の方は、一人ひとり、所得及び控除の条件が異なりますので、詳しくは小樽税務署（☎23-2171）にご相談ください。

特殊詐欺の「わな」にかからないために！

言葉巧みに預金口座の暗証番号を聞き出そうとするなど、道内でも特殊詐欺による被害が後を絶ちません。

「わな」にかからないために、「でるな」「わたすな」「おしえるな」の徹底を！

「でる^な」… 在宅時も留守番設定をして相手を確認してから電話に出る

「わたす^な」… 公的機関を名乗っても、現金やキャッシュカードを渡さない

「おしえる^な」… 暗証番号は他人には絶対に教えない



謹んで故人のご冥福をお祈りいたします

元山 昭勝さん(76歳) 4班
幸4丁目 令和元年7月18日ご逝去



配分金支払日

2月14日(金)	1月分
3月13日(金)	2月分
4月15日(水)	3月分
5月19日(火)	4月分
6月15日(月)	5月分
7月15日(水)	6月分
8月14日(金)	7月分

編集委員長 武田 久夫

二〇二〇年、東京オリンピックの年でもある新年を迎えました。今年、子年の会員の年男・年女は30名です。おめでとうございます。昨年は台風が続き、大きな災害が多い年でした。また高齢者の運転事故のニュースも全国でありました。知り合いの中には免許証を返納する人もいます。決断するのに時間がかかったそうです。これからまだまだ厳しい寒さが続き、この時期路面が滑り易く、運転する方も、歩く方も大変です。皆さまには体調管理に十分に気を付けて、安全とルールを守って、作業等に従事してください。この子年、力を合わせて頑張っていきましょう。

編集後記

公益社団法人 小樽市シルバー人材センター

〒047-0026 小樽市東雲町9番12号(旧堺小学校) ☎ (0134) 33-9850 ファクス (0134) 33-9854

E-mail ; o-silver@otaru-sc.jp URL ; <http://www.otaru-sc.jp/>